

山口県・山東省友好都市提携 40 周年交流会  
垂大使ビデオメッセージ

2022 年 7 月 21 日（木）

本年は日中両国が 1972 年に国交を正常化してから 50 年という重要な節目の年に当たります。こうした素晴らしい時期に、山口県と山東省の友好都市提携 40 周年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

しかしながら、最初に先日御逝去された安倍晋三元総理について一言述べさせていただきます。安倍元総理は、まさに山口県を地元とされ、生涯にわたり山口県そして日本のために御尽力された方であります。突然の訃報に、誠に残念で言葉もありません。心より御冥福をお祈り申し上げます。

さて、山口県と山東省は、どちらも悠久の歴史と豊かな文化を育んでいることで広く知られています。山口県は、吉田松陰の故郷であり、2015 年に世界遺産に登録された私塾「松下村塾」で近代日本の礎となった多くの青年を教育しました。この吉田松陰も心酔したのが、山東省を故郷

とする孔子、孟子などの古代思想家であり、「論語」や「儒教」といった理念は当時の日本の知識人に大きな影響を与えました。

自治体交流は、日中関係の絆を更に深めていく上で極めて重要です。特に私は山東省の潜在的な可能性に期待しており、これまで二度にわたり、山東省を公式訪問し、李干傑書記とも深い意見交換をさせていただきました。今後とも、山口県と山東省の交流を最大限支援してまいりたいと考えています。

最後になりますが、山口県と山東省の皆様のより一層の御発展と、御列席の皆様の御健勝をお祈りするとともに、日中関係の更なる発展を心から願って、私の挨拶とさせていただきます。

(了)